

## 要 約

### 試験委託者

環境省

### 表題

2,2'-メチレンビス (6-*tert*-ブチル) -*p*-クレゾールのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する繁殖試験

### 試験番号

A050385

### 試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドライン No. 211「オオミジンコ繁殖試験」(1998)に準拠して実施した。

- 1) 暴露方式 : 半止水式 (毎日試験液の全量を交換)
- 2) 暴露期間 : 21日間
- 3) 試験濃度 (設定値) : 対照区, 助剤対照区, 0.0110\* mg/L

\* 試験液調製可能最高濃度での限度試験

助剤濃度一定 : 100  $\mu$ L/L (ジメチルホルムアミド<sup>o</sup>使用)

- 4) 試験液量 : 55 mL/容器
- 5) 連数 : 10容器/試験区
- 6) 供試生物数 : 10頭/試験区 (1頭/容器)
- 7) 試験温度 : 20 $\pm$ 1 $^{\circ}$ C
- 8) 照明 : 室内光, 16時間明 (800 lux以下) / 8時間暗
- 9) 分析法 : 高速液体クロマトグラフィー (HPLC)

## 結 果

### 1) 試験液中の被験物質濃度

分析の結果、測定値の設定値に対する割合は、試験液調製時において 95～107%、換水前において 7～62% であった。減少の主な原因は、餌（クロレラ）およびミジンコへの吸着が考えられた。

### 2) 21日間暴露後の結果

	(mg/L)	95%信頼区間 (mg/L)
親ミジンコの半数致死濃度 (LC50)	>0.00566	算出不可
50%繁殖阻害濃度 (EC50)	>0.00566	算出不可
最大無作用濃度 (NOEC)	>0.00566	—
最小作用濃度 (LOEC)	>0.00566	—